

南房総九条の会ニュース No. 23

2016年12月 発行責任者 朝生邦夫 (☎ 09030917841) (Y)

科学技術分野でも”軍事化”がすすむのか？

2015年度から始まった防衛省の「安全保障技術研究推進制度」の予算額が年々急増しています。当初予算3億円であったものが、2017年度の概算要求は110億円となっています。その研究用途も「戦闘能力を高める将来型戦闘機の開発や戦闘型ドローンの開発」となる可能性が高いと言われています。1967年10月、日本学術会議第49回総会は「ここにわれわれは、改めて・・・(中略)・戦争を目的とする科学の研究は絶対にこれを行わないという決意を表明する。」とする決議を採択しています。(「軍事目的のための科学研究を行わない声明」)。

科学者が過去の戦争に加担した反省に基づく決意も、国の科学技術政策によって大きく変えられようとしているのです。

この背景には国立大学や独立行政法人等の研究機関に交付される運営費交付金が年々削減され、科学者はさまざまな機関による競争資金に応募して研究資金を確保しなければならなくなっているからです。このような現状を池内了名古屋大学名誉教授は「研究者版経済的徴兵制」と言っており、研究開発資金の確保に四苦八苦している科学者の現状につけこむ国の巧妙な罠と言えましょう。しかし、同教授が呼びかけた「軍学共同に反対するアピール署名」は多くの科学者の賛同を得ており、また「軍学共同反対連絡会」主催のシンポジウムにも多くの科学者・市民が参加していることに希望が持てます。でも、武器輸出三原則の緩和、特定機密保護法の制定、集団的自衛権行使容認の閣議決定、そして防衛省の軍事研究の増大等とつづくとなると本当に真剣に考えねばと思います。(Y)



【九条の会声明】南スーダン・PKO への自衛隊派兵に反対します (2016年11月10日)

【この間の活動報告】

- ① 11月13日(日)、「日本の空にオスプレイいらない！ 11.13 県民大集会 in 木更津」への参加。南房総から17名参加。全体では1300人の抗議集会とデモでした。
- ② 11月20日(日)、みよし交流館で行われた「南房総九条の会 交流・懇親会」に23名が参加。唄(歌)・踊り・食事(いも煮・さしみ・ピザ・焼き芋など)で交流を深めました。
- ③ 12月3日(土)、富浦枇杷倶楽部前でスタンディングアピールの実施(13名参加)。
- ④ 12月5日(月)、「とみい」にて世話人会の開催(11名参加)。

【南九文芸】 (俳句、短歌、川柳などの投稿をお待ちしています。)

食べ放題の芋煮会 お土産つきで 五百円 (富浦 宇参人)
年金・原発・TPP 許せない 強行採決！ (富浦 T・H)
カジノでは トランプ博打が 流行りそう (富山 K)
若手だと 引く手あまたの 六十代 (千倉 Y)

【これからの活動予定】

- ①12月9日(金)、「高江 森が泣いている」上映会。この映画は、沖縄県東村高江に住民の反対を無視して米軍オスプレイの基地が建設されようとしている記録映画です。是非多くのご参加をお願いします。10時からみよし交流館で、19時から南総文化ホールで、それぞれ上映されます。いずれも、参加費として1000円です。
- ②12月10日(土)、「つながろう 子どもの未来のために 憲法と子育て・教育を考えるつどい」が行われます。
日 時：12月10日(土)、10:30～16:30
場 所：千葉大学 教育学部庁舎（西千葉下車）
- ③12月19日(月)/1月3日(火)、スタンディングアピール 枇杷倶楽部前 13:00～13:15

【ギャラリー】



日本の空にオスプレイいらぬ！ 11.13 県民大集会



「南房総九条の会 交流・懇親会」でのカチャーシー